

社会文教委員会

期日：平成 28 年 12 月 13 日(火)10:00

場所：第一委員会室

1 開会

2 委員長挨拶

3 理事者挨拶

4 議案審査

(1) 議案第 117 号

「飯田市授産施設条例の一部を改正する条例の制定について」

(2) 議案第 118 号

「飯田市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について」

【補足説明資料】

(3) 議案第 119 号

「飯田市上村ふれあい広場条例の一部を改正する条例の制定について」

(4) 議案第 120 号

「飯田市福祉医療費給付金条例の一部を改正する条例の制定について」

(5) 議案第 123 号

「飯田市体育施設条例の一部を改正する条例の制定について」

(6) 議案第 128 号

「平成 28 年度飯田市一般会計補正予算（第 6 号）案」のうち、当委員会付託分

【付託表】

(7) 議案第 129 号

「平成 28 年度飯田市国民健康保険特別会計補正予算（第 2 号）案」

(8) 議案第 130 号

「平成 28 年度飯田市介護保険特別会計補正予算（第 1 号）案」

(9) 議案第 131 号

「平成 28 年度飯田市介護老人保健施設事業特別会計補正予算（第 1 号）案」

(10) 議案第 133 号

「平成 28 年度飯田市病院事業会計補正予算（第 1 号）案」

5 請願・陳情審査

(1) 平成 28 年陳情第 4 号（新規）

【資料 No. 1】

ア 要旨

県に対し、子ども・障がい者等の医療費窓口無料化を求める意見書を提出願いたい

イ 陳情者住所氏名

飯田市鼎中平 1905 番地 5

飯伊地区社会保障推進協議会

事務局長 林 憲治氏

6 閉会

議案第128号 平成28年度飯田市一般会計補正予算（第6号）案
付託表

【社会文教委員会】

1 歳入

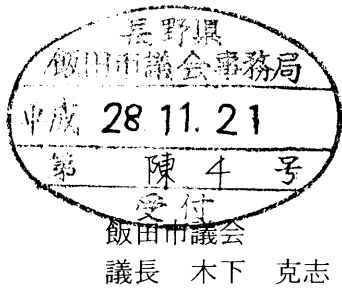
款	項	目	議案頁
13 国庫支出金	1 国庫負担金	3 民生費国庫負担金	12
	2 国庫補助金	3 民生費国庫補助金	12
14 県支出金	1 県負担金	3 民生費県負担金	14
	2 県補助金	3 民生費県補助金	14
	3 委託金	3 民生費委託金	14
16 寄附金	1 寄附金	10 教育費寄附金	16
19 諸収入	4 受託事業収入	10 教育費受託事業収入	16

2 歳出

款	項	目	議案頁
3 民生費	1 社会福祉費	1 社会福祉総務費	24
		2 社会援護費	24
		3 障害者福祉費	24
		4 老人福祉費	24
		7 医療給付費	26
		8 臨時福祉給付金給付費	26
	2 児童福祉費	1 児童福祉総務費	26
		3 ひとり親家庭福祉費	28
		4 発達支援センター費	28
		5 民間保育所費	28
		6 公立保育所費	30
		8 地域子育て支援費	30
		9 障害児支援費	30
	3 生活保護費	1 生活保護費	30
		2 福祉企業センター費	32
4 衛生費	1 保健衛生費	1 保健衛生総務費	32
10 教育費	1 教育総務費	1 事務局費	46
		2 小学校管理費	48
	2 小学校費	2 小学校教育振興費	48
		3 小学校建設費	48
		1 中学校管理費	48
	3 中学校費	2 中学校教育振興費	48
		1 幼稚園費	48
	5 社会教育費	3 文化財保護費	50
		4 公民館費	50
		5 図書館費	50
		6 美術博物館費	50
		7 文化会館費	52
		8 歴史研究所費	52
	6 保健体育費	4 学校給食費	52

3 繰越明許費補正

4 債務負担行為補正



資料番号
No. 1

陳情

2016年11月21日

子ども・障がい者等の医療費窓口無料化を実現するため

長野県への意見書の提出を求める陳情

陳情者 飯田市鼎中平1905-5番地
飯伊地区社会保障推進協議会
事務局長 林 憲治

日頃より子育て支援、福祉の充実にご尽力をいただきありがとうございます。
私たちは、子どもをかかえる若い世帯、母子世帯、障がい者やその家族などが、経済的な心配をしないで、安心して医療を受けられる機会が保障されるように、福祉医療給付制度の改善を願ってきました。今般の経済状況の中で、その願いは一層切実になってきました。

全国の都道府県では2015年4月時点で、子ども医療費は38都府県、障がい者医療で29都道府県で窓口無料化（現物給付）を実施しています。子ども医療費が償還払いの北海道と埼玉県では、道県の制度では償還払いですが、ほとんど市町村が窓口無料化しています。また長野県と同じ自動給付方式を採用している岩手県では本年8月県下一斉に窓口無料化に移行しました。こうして本年度では、当該県下のすべての市町村で窓口無料を実施していない県は、長野県を含め6県のみとなります。また、障がい者医療では、昨年8月千葉県が窓口無料に、山梨県は、昨年償還払いに変更されましたが、本年4月から障がいを持つ子どもは窓口無料が復活しました。

長野県が窓口無料を実施しない理由として、「窓口無料（現物給付）を実施する自治体に対する国の国民健康保険の補助金減額（所謂ペナルティ）があること」を挙げていますが、厚生労働省は、国民各層・各界からの要望も有り、年末にもその国庫負担減額の見直しを表明する方向です。そうなれば、もうこれをやらない理由はなくなります。長野県でも一刻も早く子ども、障がい者等の窓口無料化を実施していただくことが、飯田市民も含む長野県民多数の願いとなっています。

この間、松本市をはじめ県内の過半数を超える市町村議会で、この件についての請願・陳情が採択され、県への意見書が上げられています。是非飯田市に於かれましても、長野県でも「子ども・障がい者等の医療費の窓口での無料化」が実施されますように県に意見書をあげて頂けますようお願い申し上げます。

以上陳情致します。

【陳情事項】

長野県でも子どもと障がい者等の福祉医療費の窓口無料化が実施されるよう県に意見書を提出してください。

以上